

## 令和3年度 国語科

教科	国語科	科目	古典B	単位数	3	年次	2
使用教科書	「精選 古典B」(大修館書店)						
副教材等	リテラ古文2(文英堂) マドンナ古文単語230(Gakken) 国語便覧(数研出版) 漢文クリアノート(尚文出版) 必携古典文法(明治書院) 必携古典文法準拠ノート 精選版(明治書院) 国語総合古典編(大修館書店)						

## 1 担当者からのメッセージ

- ・二年生では、自分の力で古文・漢文の本文の読解が出来るようになることを目指します。一年生で覚えた文法をしっかりと確認し、語彙力を身につけることを心がけましょう。それをもとに、描かれた状況をつかみ、心情を把握し、古文や漢文に親しめるよう一緒に勉強していきましょう。
- ・予習として必ず本文を読み、大意を掴み、意味調べをしましょう。品詞分解の宿題、文法の小テストにもしっかりと取り組みましょう。
- ・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

## 2 学習の到達目標

- ・一年次の学習を踏まえ、幅広い古典(古文・漢文)の作品を読み解く力をつけるとともに、作中人物や作者に思いを寄せる。時空を超えて人間への理解を深める豊かな知性と感性を育む。
- ・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育む。

## 3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲 ・態度			d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	古典に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			古典の文章を辞書を用いて正確に読み取るだけでなく、目的に応じて速読し大意を掴むことができる。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主 た る 評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)			記述の確認及び分析 (ワークシート) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価基準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	説話	教材: 『十訓抄』 「大江山」	○			◎	○	a・教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・質問に答える姿勢は積極的か。 d・場面や人物の心情を想像しながら、内容を把握することができるか。 e・『十訓抄』の構成と内容、歌物語としての特色を理解することができるか。	a:行動の観察及び記述の点検 c、d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	随筆	教材: 『枕草子』 「中納言参りたまひて」	○			○	◎	a・教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・質問に答える姿勢は積極的か。 d・例文や文章の場面を想像しながら、内容を把握することができるか。 e・敬語の基礎を理解することができるか。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	漢文	教材: 漢文入門 「蛇足」	○			○	◎	a・教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・質問に答える姿勢は積極的か。 d・例文や文章の場面を想像しながら、内容を把握することができるか。 e・漢文の文体に慣れ、訓点の基礎を理解することができるか。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
2学期	日記	教材: 『更級日記』 「源氏の五十余巻」	○			◎	○	a・教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・質問に答える姿勢は積極的か。 b・『更級日記』の作者にならい、好きな古典作品について発表する。 d・場面や人物の心情を想像しながら、内容を把握することができるか。 e・『更級日記』の構成と内容、日記文学としての特色を理解することができるか。	a,b:行動の観察及び記述の点検 c,d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	物語	教材: 『源氏物語』 「桐壺」 「若紫」	○			◎	○	a・教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・質問に答える姿勢は積極的か。 d・場面や人物の心情を想像しながら、内容を把握することができるか。 e・『源氏物語』の構成と内容、物語文学としての特色を理解することができるか。	a:行動の観察及び記述の点検 c、d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	漢文	教材: 『史記』 「鴻門之会」	○			◎	○	a・教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・質問に答える姿勢は積極的か。 d・多くの登場人物の心情を理解することができるか。 e 背景となる中国の歴史を、物語の関連の中で理解することができるか。	a b: 行動の観察、記述の点検 d: 記述の点検、定期考査 e: 小テスト及び定期考査
3 学 期	物語	教材: 『大鏡』 「花山院の出家」	○			◎	○	a・教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・質問に答える姿勢は積極的か。 d・場面や人物の心情を想像しながら、内容を把握することができるか。 e・『大鏡』の構成と内容、歴史物語としての特色を理解することができるか。	:行動の観察及び記述の点検 c, d: 記述の確認及び定期考査 e: 小テスト及び定期考査
	漢文	教材: 『孟子』『論語』	○			◎	○	a・教材のないように関心を持っているか。範読・音読・質問に答える姿勢は積極的か。 d・中国の歴史についても学びつつ、そこに書かれた思想を理解することができるか。 e・『孟子』『論語』の特色を理解することができるか。	a: 行動の観察及び記述の点検 d: 記述の確認及び定期考査 e: 小テスト及び定期考査

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度

d: 読む能力

e: 知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。